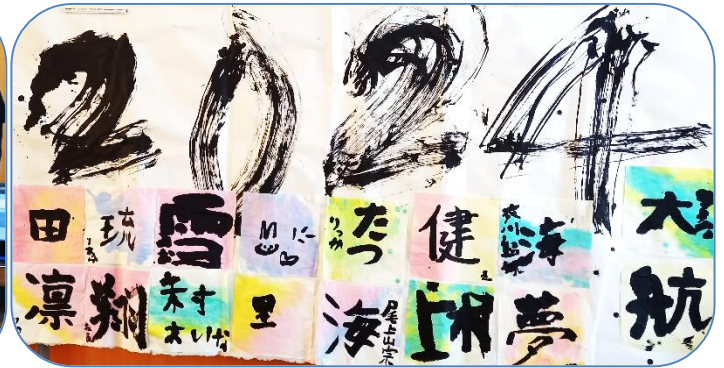


豊郷町隣保館だより

2024年1月26日発行 豊郷町隣保館 ☎0749-35-0611 No.238



彦根総合高校書道部のみなさんです。子どもたちに書道の楽しさを伝えていただきました！



「新年の気持ちを書にしたためて！」
彦根総合高校書道部のみなさんと交流」

2024年が始まり、まもなく1か月が過ぎようとしています。そして、それは同時に、1月1日に石川県能登地方を震源とする大規模な地震が発生してから1か月になるということです。

甚大な被害により、多くの尊い命が奪われてしまいました。重ねて被災地では、今もなお多くの人が不安な日々を過ごされ、刻々と変わる状況に胸を締めつけられる思いです。また、遠く離れている場所から被災地の救済と支援のため、今ここからできることを模索されている人も多くおられると思います。

すべての人が支援を届けることはできないかも知れませんが、仮に、自分には何もできないとしても被災地に想いを馳せながら、日常を大切に生きることも意味のあることではないでしょうか。

1月5日には、阪神淡路大震災から29年、そして、3月1日には、東日本大震災から13年を迎えます。どれだけの日々が過ぎ去っても、『あの日、あのときを忘れない』という気持ちは、これからも持ち続けていきたいと思っています。

さて、隣保館では、今年初めての取組みとして、1月5日(金)午後1時半から「新春書き初め教室」を行いました。およそ40名の子もたちが彦根総合高等学校書道部のみなさんと書道を通じて交流をもち、アドバイスを受けながら思い思いの文字を書きあげ、嬉しそうな笑顔を見せてくれました。

今年も多くのみなさんの笑顔が集う隣保館になるよう、職員一同、気持ちを新たに取組んでいきますので、どうぞよろしく願います。